

令和7年（2025年）11月4日

報道関係 各位

真庭市役所

真庭なりわい塾 公開講座

「関係人口から北房の未来をつくる」を開催

日時▶ 令和7年11月29日（土）午後1時30分～4時

場所▶ 北房文化センター 2階会議室

真庭なりわい塾は、県内外の塾生が集い、地域の成り立ちや暮らしを学ぶ中で、これから農山村と新たなライフスタイルを模索する人材育成塾です。今年度は北房地区をフィールドに真庭なりわい塾の基礎講座（9期生：15名）を行っています。この度、「関係人口」をテーマに公開講座を開催します。皆さんで北房のまちをより良くするためのヒントを探ります。

つきましては、取材くださいますようお願いいたします。

概要▶

1.日 時 令和7年11月29日（土）午後1時30分～4時（開場：午後1時）

2.場 所 北房文化センター 2階会議室（真庭市上水田3131）

3.スケジュール

午後1時	開場
午後1時30分～	開会挨拶／ガイダンス 講演「関係人口をつくる」 田中 輝美 氏（島根県立大学准教授）
午後2時25分～	講演「水尻の庭で、学生と地域がつながる」 岡村 玲生 氏（同志社大学4年生）
午後2時40分～	講演「北房の里山で、人と地域がつながる」 加戸 義明 氏（国重の森活性化協議会） 小林 建太 氏（国重の森活性化協議会）
午後3時～	パネルディスカッション 「関係人口から地方移住へのステップを考える」
午後4時	終了



講座の様子

お問い合わせ先・発信元▶

真庭なりわい塾北房実行委員会事務局

北房振興局内（担当：嶋田）

TEL0866-52-2111 FAX0866-52-4496

地域みらい創生課（担当：中島）

TEL0867-42-1179 FAX0867-42-1353

真庭なりわい塾 公開講座

関係人回から

北房の未来をつくる

2025

11月29日(土)

時間 開場 13:00
13:30 ~ 16:00

会場 北房文化センター2階会議室
(真庭市上水田3131)

参加費
無料

お申込
不要

プログラム

- 13:30 開会挨拶
- 13:35 **講演** 田中 輝美 (島根県立大学地域政策学部准教授)
「関係人口をつくる
～観光でも定住でもない関係づくりとは?～」
- 14:25 **事例発表①**
岡村 玲生 (同志社大学文化情報学部文化情報学科4年)
みずなぎ
「水風の庭で、学生と地域がつながる」
- 14:40 **事例発表②**
加戸 義和・小林 建太 (国重の森活性化協議会)
「北房の里山で、人と地域がつながる」
- 15:00 **パネルディスカッション**
「関係人口から地方移住へのステップを考える」
田中 輝美・加戸 義和・小林 建太・岡村 玲生
コーディネーター: 吉野 奈保子
- 16:00 閉会

講演者プロフィール

田中 輝美

(島根県立大学地域政策学部准教授)



島根県浜田市生まれ。大阪大学文学部卒。山陰中央新報社記者として、琉球新報社との合同企画「環(めぐ)りの海ー竹島と尖閣」で2013年新聞協会賞を受賞。2014年、同社を退職し、フリーのローカルジャーナリストとして島根県に暮らしながら、地域のニュースを記録・発信。主な著書に『関係人口をつくる一定住でも交流でもないローカルイノベーション』(2017年、木楽舎)、『ローカル鉄道という希望ー新しい地域再生、はじまる』(2016年、河出書房新社)など。2018年度総務省ふるさとづくり大賞奨励賞受賞。2020年、大阪大学大学院人間科学研究科後期課程修了。博士(人間科学)。2021年4月、島根県立大学地域政策学部准教授に着任。過疎の発祥地・中国山地から「過疎は終わった!」と大胆に問いかけ、2020年より『みんなで作る中国山地』を仲間とともに創刊。

真庭なりわい塾とは

真庭なりわい塾は、これからの農山村と新たなライフスタイルを模索する人材育成塾です。第9期にあたる本年度は、15名の塾生が北房で学んでいます。大阪から北房に移住し、今回パネラーとして登壇する小林建太さんも、真庭なりわい塾の卒業生です。